

■開催日 2009年4月8日(水)9日(木)10日(金)

■会場 東京ビッグサイト 西館:1・2ホール

「ジャパン・クオリティ」のテキスタイルを世界に向けて発信する「JFWジャパン・クリエーション2010Spring/Summer」が開催されました。ヨーロッパのテキスタイル見本市では不況の影響もあって出展企業が減少報道、JFW・JC(SS展)では昨年を上回る出展数:140件/197社

新メニューとして「エコ・テキスタイル&デザイナー・コラボレーション」「染色クリエーション・ヴィレッジ」、「クリエイターズヴィレッジ&カフェ」がお目見え、また注目企業による「ブース・イン・ブース」も注目!



■トレンド・インデックスコーナー総合テーマは「矛盾と真摯」4テーマの発信

- ”無邪気な誘惑” 幼い女の子の無垢な不思議さが幼い記憶を呼び覚ます。
軽快、スポーティ、クリーン、穏やかな中間色。
- ”漂う音色” 優美なワルツに溢れたドラマシクな香り。
- ”情熱大陸” 魂の叫び。民族と民族のぶつかり合い、大地の叫び
無国籍風ミックス、粗野のゴージャスも、神秘的なディープ
- ”今日気分” 大胆なインパクトで華を添えるアートでポジティブな日常
ユーモア溢れる自由人、モダンでキッチュ、ブライトカラー



■エコ・テキスタイル&デザイナーコラボレーション

”エコ素材をファッションブルに”

JFW東京コレクション・ウィーク(2009A/W)参加デザイナーとエコ・テキスタイル出展企業がコラボレーション制作したアパレル展示を発表。

エコをファッションの感度で捕らえ、エコ・テキスタイルをアピールしている。

今回はエコ素材の4分類から、Green Label(環境を考慮した原材料)の素材を使用「エコ・ファッションの昇華」をテーマに制作製品が展示されている。

ナチュラルでオーガニックな繊維、未使用繊維、リサイクル繊維など。



■染色クリエーション・ヴィレッジ

日本のテキスタイル技術をさらに高めるため、テキスタイル企業間の連携、産地や業態を越えた素材開発を目指すコラボレーション・ブース。

テーマ「加工表現の拡がりを求めて」テキスタイル企業と加工企業(染色・加工)の連携、又産地連携と共にファッションを学ぶ学生の皆さんには、ここで最先端の染色技術が学べる。



■クリエイターズ・ヴィレッジ

JFW-IFFクリエイターズ・ヴィレッジ(CV)出展者の中から、織研新聞社コーディネイトにて出展者を集め、そのクリエーションを提案し、来場者及び出展者との異業種コラボレーションを推進するために新設されたクリエイターズ・ヴィレッジです。

…あまり魅力のない新設ブースでした。

同コーナーは、来場者であるアパレル、小売業者にむけてOEM取引先との「出会いの場」であり、「クリエーション提案の場」階級中はJFW-JC出展者と出展者とのビジネス交流会も開催されている。



■ミュージアム・ネットマフラー(株)松井ニット技研(取材)

TDAとも関係の深い、(株)松井ニット技研(松井社長との面談から)

JFW-JCには毎回出展…人気のブース、元気のある企業の代表である。

低速のラッセル編み機から開発されたヒット商品…MOMA(ニューヨーク近代美術館)で売上数量:5年連続NO.1…日本でも「MOMA MANIA」楽天市場で人気、最近オープンした表参道「MOMA STORE」サンヨー(家電)が出店し話題です。

是非、皆さん一度覗いてみて下さい!